

株式会社C・B・H 情報共有ツール導入で相談業務を効率化

都道府県 千葉県

従業員数 約30人

事業 結婚式場業

事業概要

- ・ 広大な自然の中に、欧米の農場という舞台をコンセプトとした挙式会場とパーティー会場。
- ・ 結婚式では、お二人の大切なゲストだけで貸しきりで行い、全ての施設とガーデンを自由に使うことが可能。

Ataka No Mori
BARN&FOREST 148
ONE FOUR EIGHT



抱えていた課題



- 新郎新婦の打ち合わせや、スタッフ間の情報共有等について、メール・LINEの他にもアナログ的（紙・手書き・FAX等）な方法で行っていたため、情報分散、転記ミス、作業負担を感じていた。
- これら作業を一元管理できるシステムの導入を検討していたところ、社内の他の式場で使用していた、クラウド型のコミュニケーションツールの導入を決定した。

導入後の変化、効率化された業務

- 紙・手書き・FAX等のアナログ作業が大幅に削減され、業務効率が向上した。
- 情報共有が一元化され、従業員間・関係者間での連絡や注文アイテムの管理が容易になった。
- 転記ミス等の確認作業が減り、従業員の精神的負担が軽減された。
- チャット機能で、新郎新婦へ在勤日連絡などこまめに連絡することが可能となり、安心して休めるようになった。

導入した「コミュニケーションツール」の特徴

- ブライダル準備に特化した、クラウドベースのコミュニケーションツール。
- ゲスト名簿や席次表の作成・管理、スケジュールやタスクの一元管理等が可能。

成果

導入したサービス

新郎新婦とプランナー	・ 新郎新婦とプランナーが共通して入力・閲覧できるノートが作成される。 ・ 打ち合わせ内容、問い合わせ等はノートに入力して管理。 ・ 新郎新婦との連絡手段は、専用チャットに一元化。
スタッフ間	・ 打ち合わせ内容、決定事項等は、リアルタイムで更新できることに加え、テンプレートも導入し、抜け漏れも防止。 ・ スタッフ間の情報共有・管理が容易に。

- 新郎新婦との打ち合わせ時間が短縮され、2時間かかっていた対面打ち合わせが1.5時間で完了するようになった。
- 業務効率化によって、打ち合わせ時間に余裕が生まれ、プラスαのアイデア出しやサービス品質向上に繋がったほか、他会場との差別化や、テーマ・コンセプトの肉付け等を考える時間ができ、独自性の強化にも繋がった。